



食で支える

いつの間にか葉桜の季節になりました。つい先日まで満開の桜を見て、春を感じていましたが、このところの暖かい気候と雨風の影響で散るのも早く、残念でなりません。

このシャローム横浜では、月曜日から金曜日の夕方に近隣地域の皆様に120食ほどお弁当を提供しています。私はお弁当の検食を担当させていただいております、工夫を凝らしたメニューで様々な食材を一つのお弁当に20種類以上入れることを目指しているためか、旬の食材や野菜も多く、手作り感も感じられて毎回楽しみにしています。しかし、対象であるご高齢の皆様が食べやすく、季節感を感じながら美味しさを感じられるよう、様々な意見を担当者に伝えるよう心がけています。

2月から3月にかけて実施したご利用者へのアンケート結果では、栄養管理をしているバランスの良い食事をしたとの希望で食事サービスを利用されている方が全体の35%おられ、利用されて規則正しく栄養管理された食事を食べることで、生活のリズムができたと26%の方が答えておられました。

た。また、独居のために安否確認をしてもらいたい希望も15%ほどおられ、配達員がご本人に手渡すという行為が生活を見守ることにつながっていることを実感しております。生活に欠かせない食を食事サービスで提供することにより、少しでも自宅で過ごせる時間を増やすことができると願っております。

新型コロナウイルス感染症が5月8日にはインフルエンザと同等の5類に変更されることで、これから様々な交流が活発になっていくことが予想されます。しかし、新型コロナウイルスは全国規模でいまだに増加傾向にあり、当施設でも予断を許すことはできません。ウイルスも変異を続けており、最近では新たな種類のウイルスが増えているとの情報もありますので、終息することはないと考えております。

今後は感染状況を踏まえた上で、その都度話し合い、多くの皆様からの知恵をいただくことで安全性を確保しながら、地域の皆様との交流を再開いたしますので、「指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

施設長 高原 信夫

変わらない日常

新しい年度がスタートいたしました。本年度もどうぞよろしくお願いたします。

新年度とは言え、いつもと変わりのないひまわりがスタートしています。スタート第一弾のイベントは、ジャガイモの植え付け。昨年度の反省を踏まえ、今年度は日当たりにも気を付けてジャガイモの栽培をしていきます。収穫は6月頃でしょうか…。

今から、どのように調理して頂くかを相談しています。

ひまわり主任 宍道 美知子

第 273 号

令和 5 年 4 月 15 日発行
(毎月 1 回 15 日発行)

責任者:施設長 高原信夫
〒241-0802
横浜市旭区上川井町 1988
社会福祉法人アドベンチスト福祉会
シャローム横浜

編集委員

小林・荒金・石橋
☎045-922-7333

<https://www.adventist-welfare.jp/yokohama/>





相談企画課でショートステイの相談員をさせていただきましたが、4月よりケアハウスに異動となりました。今までの経験をまた次の仕事に活かしていけたらと思っております。お世話になりました。

ケアハウス 安河内 直美

4月より、ケアハウスから相談企画課に異動となりました。今までの経験を活かし、“あったかいがいいね”と感じていただけるよう業務を務めさせていただきます。どうぞ、宜しくお願い致します。

相談企画課 田中 綾子



みつばち

春になり、花々が満開になり、シャロームの日本蜜蜂の分蜂（巣別れ）が4月10日の朝、9時30分に始まり無事に強制捕獲致しました。

シャロームの日本蜜蜂も2箱になり、夏には採蜜出来るのでどうぞ皆様楽しみにして下さい。

栄養課長 小寺 秀偉



はちの巣



捕獲！



【作業の様子】

ただ神のみわざが現れるため

第181回 チャプレン 上前 至

今年、節句の3月3日、大阪において日本ライトハウス創業100周年記念式典が三笠宮家、瑤子女王殿下御臨席のもと大勢の参加者をもって開かれたという。これは、いうまでもなく、日本の視覚障害者福祉の草分け人物としてあげられる岩橋武夫の貢献により各地にも設立されていったライトハウスによる日本での実践を祝ったものである。岩橋武夫により、日本においてヘレン・ケラー女子が3回、来日し障害者への啓蒙に大きな足跡を残していったことはよく知られている。彼はその時、英国エディンバラ大への留学経験を生かし彼女の通訳もしているのである。

岩崎は大阪市生まれ。早稲田大学2年の時、1917年（大正6年）5月、網膜剥離のため19歳で失明した。彼はそのとき当時の視覚障害者への一般社会の廃人扱いのような差別意識も知っていた事から、自分の人生に失望し自殺を図っている。

その時、その自殺から彼を救ったものは母親の「生きているだけでいい」という言葉であり、また、聖書の言葉であったという。その言葉はヨハネ9章3節「本人が罪を犯したのでもなく、また、その両親が犯したのでもない。ただ神のみわざが、彼の上に現れるためである」という言葉である。それは、生まれつきの盲人に対し当時、そうなったのは本人自身の罪のせい、その両親の罪のせいであると言われていたことに対しイエスが「いや誰のせいでもない。神のみわざが示されるためである」といって、その盲人を癒された事からきている言葉である。

岩橋はこの聖句で<闇の問題が一切解決された>と言い自分の生を肯定され前進できたという事である。

